

空をつくる



村尾亘／作・絵
小さい書房
Eそ

ちいさなころから ぼくは、えをかくことがすきでした。しかし、おとなになるにつれて、まわりにはどんどんいえがたち、みどりや「そら」がすくなくなっていきました。みあげると、いつもあたりまえのようにそんざいする「そら」ですが、しょうらいもあたりまえにあるのでしょうか？ かんがえるきっかけになるえほんです。

おとうさんは、いま



湯本香樹実／ぶん
ささめやゆき／え
福音館書店
E横お

きょうは、おとうさんがえほんをよんでくれるってやくそくしたのに、しごとでおそくなるってでんわがありました。まゆちゃんは、おとうさんのかえりをまっています。かわには、かっぱのガタロウがすんでるし、おとうさんがかえってくるまでしんぱいです。

ぼくがすきなこと



中川ひろたか／文
山村浩二／絵
ハッピーオウル社
Eぼ

あなたのおきにいりのものや、すきなことはなんですか？ このほんにでてくる「ぼく」にも、たくさん「すきなこと」があります。ひびのなかでのちょっとしたおきにいりや、おもしろいことをみつけてみませんか？ ひだりしたのページには、はしるねこもかかれていて、パラパラまんがにできるおまけつきです。

オオカミのともだち



きむらゆういち／ぶん
田島征三／え
偕成社
E横お

ひとりのほうが、きらくでいいや。オオカミは、ずっとこうおもっていました。そんなオオカミのまえに、つよそうなクマがあらわれました。カラスが、クマってなんでもくうんだぜっていったから、にげだそうとしたオオカミでしたが、クマはどこまでもついてきます。さて、オオカミはどうなってしまうのでしょうか？

ちやいますちやいます



内田麟太郎／さく
大橋重信／え
教育画劇
Eち

6月20日は父の日です。あるひ、たあくんがでんわにでると、「わたしは だれでしょう？」と、おとうさんのこえがしました。でも、たあくんは「ニワトリさんでっか？」と、とぼけます。おやこのやりとりに、ほっこりするえほんです。

あまぐもぴっちゃん



はやしすみ／作・絵
岩崎書店
E大あ

きのうのよるは、たいふうがきてあめをふらせていきました。あさおきたら、あまぐものこどもがきのえだにひっかかっていた。あまぐものこどもは、おかあさんをさがしてとびまわり、いっばいなくてしぼんでしまいました。あまぐものこどもはぴっちゃんとなづけられ、おかあさんがくるまでまつことになりました。